



2018年を振り返って

いわき放射能市民測定室『たらちね』が開所して、今年で早7年が過ぎました。2011年の開所準備から現在に至るまで、力強く温かく応援してくださるご支援者のみなさま、いつも本当にありがとうございます。

『たらちね』の活動は、みなさまの「ともに歩む」意識と行動に支えられて、地に足の着いた活動を継続することができております。

2011年の開所当時は、放射能から子どもや家族を守るための測定でした。

見えない・におわない・感じない放射能の汚染をめぐる分断する人々の心が、測定し放射能を可視化することで、つながることを実感した日々でした。

2018年の今は、原発事故当時、まだ子どもだった人々が大人になり「本当のことを知りたい」という目的で『たらちね』を訪れることが多くなりました。

「大人はなぜ、僕たちに本当のことを伝えないのか？」と問う若者もいます。

7年という歳月が経ち、健康を守る測定活動に加え、次世代に伝え、紡ぐことの役割も『たらちね』が担うようになったと感じます。広範囲の低線量被ばくがもたらす被害は、まだまだわからないことが多く、心配は絶えません。しかし、『たらちね』を支えてくださる多くの人々の力が存在する限り、未来への希望の光が消えることはありません。その土台があるからこそ堅実な活動を積重ねていくことができるのです。

『たらちね』一同、また新しい年を頑張ってお過ごしたいと思います。

みなさまにとって、実りある一年であるようお祈りさせていただくとともに、2019年の『たらちね』も、どうかよろしくお願いいたします。



食品基準値について

2011年3月の原発事故後、厚生労働省では食品の安全と安心を確保するために、食品に対する基準値を設定しました。現在は『新基準値』が施行されており、考慮されている放射性物質はセシウム134と137、ストロンチウム90、プルトニウム、ルテニウム106です。※トリチウムは含まれていません。

放射性物質による身体への影響はいつ、誰に、どのように表れるのか予測することができません。

特に細胞分裂が活発な子どもは、受ける影響が大人よりも大きいと言われています。

食品宅配業界やスーパー、小売店などは独自基準を設け、『新基準値』よりも低い基準で検査体制を行っているところもあります。様々な情報を上手く有効活用していくことも大切です。

東京電力福島第一原子力発電所の事故後、厚生労働省では、食品中の放射性物質の暫定規制値を設定し、原子力災害対策本部の決定に基づき、暫定規制値を超える食品が市場に流通しないよう出荷制限などの措置をとってきました。暫定規制値を下回っている食品は、健康への影響はないと一般的に評価され、安全性は確保されています。しかし、**より一層、食品の安全と安心を確保するために、事故後の緊急的な対応としてではなく、長期的な観点から新たな基準値を設定しました（平成24年4月1日から施行）。**

新たな基準値の概要

放射性物質を含む食品からの被ばく線量の上限を、年間5ミリシーベルトから年間1ミリシーベルトに引き下げ、これをもとに放射性セシウムの基準値を設定しました。

放射性セシウムの暫定規制値（単位：ベクレル/kg）

食品群	野菜類	穀類	肉・卵・魚・その他	牛乳・乳製品	飲料水
規制値	500			200	200

※放射性ストロンチウムを含めて規制値を設定

放射性セシウムの新基準値（単位：ベクレル/kg）

食品群	一般食品	乳児用食品	牛乳	飲料水
基準値	100	50	50	10

※放射性ストロンチウム、プルトニウムなどを含めて基準値を設定

シーベルト：放射線による人体への影響の大きさを表す単位

ベクレル：放射性物質が放射線を出す能力の強さを表す単位



数値の比較

たらちねでは毎月約120～150件の測定を行っていますが、検出された数値をどう捉えたらいいのか分からないという声を頂くことがあります。

厚生労働省が設定した基準値を下回っている場合は飲食可能ということになりますが、被ばくの影響が全く無いということではなく、心配される方が多くいらっしゃいます。たらちねでは原発事故前の数値などの資料をお渡しし、判断材料に役立つ情報を提供しております。食べる・食べないの判断は人によって様々ですが、きちんと判断するための知識や情報を得ていくことも必要です。

試料名	採取地	採取年月	測定値	
精白米	福島市	2009年11月	Cs137	0.027 ± 0.0058 Bq/kg生
精白米	福島市	2009年11月	Cs137	検出されず
ほうれん草	福島市	2009年11月	Cs137	検出されず
土壌(草地)	福島市	2009年6月	Sr90	1.4 ± 0.15 Bq/kg
土壌(草地)	福島市	2009年6月	Cs137	16 ± 0.4 Bq/kg
アイナメ	福島県相馬市松川浦沖	2009年5月	Cs137	0.12 Bq/kg生
しらうお	双葉・大熊沖	2010年1月	Sr90	0.03 Bq/kg生
アイナメ	浪江町請戸沖	2009年5月	Sr90	検出されず

精白米	福島市	2011年11月	Cs137	5.9 ± 0.07 Bq/kg生
ほうれん草	福島市	2011年11月	Cs137	2.1 ± 0.04 Bq/kg生
キャベツ	福島県	2012年12月	Cs137	12.5 Bq/kg乾

『日本の環境放射能と放射線』HPよりデータを引用

上記は『日本の環境放射能と放射線』のHPに載っている原発事故前の2009年の測定結果です。福島県内外や原発事故前後で数値を比較することによって汚染の実態を検証することができます。

『日本の環境放射能と放射線』は環境の放射能と放射線についてわかりやすく説明しているサイトです。原子力規制庁が行っている環境放射能調査の結果などを項目や地域、年代別に閲覧することができます。



海水の測定結果を比べてみると…

原発事故前後で比較をすると、数値に差があるもの・同じくらいのものなど試料によって様々です。特に海水に関しては汚染水の海洋流出問題が懸念されていることもあり、今後も定期的な測定がとても重要になります。

セシウム137	採取年月	採取地点	結果(Bq/L)
『日本の環境放射能と放射線』 HP掲載データ	2009年5月	福島第1海域	0.0015 ±0.00021
	2016年3月	福島第1海域	0.0630 ±0.00086
たらちねの測定結果	2018年7月	福島第一原発沖(下層)	0.0760 ±0.01800

ストロンチウム90	採取年月	採取地点	結果(Bq/L)
『日本の環境放射能と放射線』 HP掲載データ	2010年6月	福島第1海域	0.00099 ±0.00012
	2016年5月	福島第1海域	0.00380 ±0.00013
たらちねの測定結果	2018年4月	福島第一原発沖(下層)	0.00130 ±0.00080
	2018年7月	福島第一原発沖(下層)	0.00090 ±0.00060

【キノコの測定結果】

今年もキノコの測定依頼を沢山頂きました。山間部は場所によって汚染度合いの差が激しく、そこに生育するキノコも数値に差があります。放射性物質は測って初めてその汚染具合を知ることができます。今後も継続的な測定が必要です。

試料名	採取地	採取年月	セシウム値 (Bq/Kg生) Cs137+Cs134	
コウタケ	南相馬市鹿島区	2018年10月	3,052	
コウタケ	いわき市田人町	2018年10月	2,631	
コウタケ	いわき市田人町	2018年10月	1,623	
コウタケ	いわき市三和町下三坂	2018年10月	824	
コウタケ	いわき市田人町	2018年10月	489	
ウラベニホテイシメジ	福島県東白川郡鮫川村	2018年10月	472	
ウラベニホテイシメジ	福島県東白川郡鮫川村	2018年10月	364	
ウラベニホテイシメジ(茹)	いわき市三和町中三坂	2018年10月	327	
クリタケ	いわき市三和町	2018年10月	269	
原木椎茸	いわき市平下山口	2018年11月	152	
サクラシメジ	いわき市添野町	2018年10月	147	
シャカシメジ	いわき市田人町	2018年10月	124	
サクラシメジ	いわき市添野町	2018年10月	85	
ウラベニホテイシメジ	いわき市添野町	2018年10月	84	
菌床しいたけ	新潟県	2018年8月	11	
松茸	山形県	2018年10月	10	
菌床しいたけ	福島県石川郡平田村	2018年8月	5	
原木椎茸	神奈川県川崎市高津区	2018年11月	4	
菌床しいたけ	岩手県一関市	2018年9月	不検出	下限値 Cs137 1.7 Cs134 1.3
ぶなしめじ	茨城県	2018年8月	不検出	下限値 Cs137 7.9 Cs134 5.9
ひらたけ	福島県安達郡大玉村	2018年10月	不検出	下限値 Cs137 1.4 Cs134 1.2
ナラタケ	いわき市田人町	2018年10月	不検出	下限値 Cs137 1.4 Cs134 1.3

【土壌・資材の測定結果】

苔を測り比べしたところ、場所によって汚染度合いの差が大きい結果になりました。
 今回の原発事故の影響を受けている地域とそうでない地域で同じ試料を測り比べることによって、
 汚染の実態をより深く知ることができます。

試料名	採取地	採取年月	セシウム値 Cs137+Cs134	
土壌	双葉郡大熊町	2018年8月	556,500	Bq/Kg生
土壌	いわき市小川町	2018年8月	49,620	Bq/Kg乾
土壌	双葉郡大熊町	2018年10月	27,130	Bq/Kg生
土壌	福島県伊達郡川俣町	2018年9月	9,373	Bq/Kg乾
土壌	いわき市遠野町	2018年10月	6,725	Bq/Kg乾
土壌	茨城県那珂郡東海村	2018年8月	949	Bq/Kg乾
土壌	栃木県さくら市	2018年8月	223	Bq/Kg乾
土壌	いわき市好間町	2018年9月	39	Bq/Kg乾
土壌	熊本県中央区南千畑町	2018年9月	不検出	下限値 Bq/Kg乾 Cs137 1.6 Cs134 1.5
土壌	沖縄県島尻郡久米島町	2018年9月	不検出	下限値 Bq/Kg乾 Cs137 1.7 Cs134 1.7
苔	福島県伊達郡川俣町	2018年9月	2,758	Bq/Kg生
苔	いわき市常磐	2018年8月	1,329	Bq/Kg生
苔	いわき市小名浜大原	2018年9月	1,214	Bq/Kg生
苔	いわき市小名浜大原	2018年10月	817	Bq/Kg生
苔	熊本県中央区本丸	2018年9月	不検出	下限値 Bq/Kg生 Cs137 3.5 Cs134 3.1
ツバメの巣	いわき市小名浜	2012年	467	Bq/Kg生
鳥の巣	いわき市泉が丘	2018年9月	836	Bq/Kg生
松ぼっくり	いわき市内郷	2018年10月	186	Bq/Kg生
松ぼっくり	いわき市江名	2018年10月	不検出	下限値 Bq/Kg生 Cs137 3.4 Cs134 3.1
掃除機のごみ (サイクロン式)	いわき市平	2018年9月	23,692	Bq/Kg生
掃除機のごみ (サイクロン式)	いわき市内郷高坂町	2018年9月	2,678	Bq/Kg生
掃除機のごみ	宮城県刈田郡蔵王町	2018年9月	122	Bq/Kg生
掃除機のごみ (紙バック式)	東京都北区上中里	2018年9月	41	Bq/Kg生



甲状腺検診

甲状腺検診はたらちねクリニックの診療時間内と月1～2回、土日祝日に地域の公民館などを利用して出張検診を行っております。出張検診はクリニック院長の藤田先生その他、全国から5名の医師がボランティアで参加して下さっています。



甲状腺検診 協力医師の皆さま



西尾正道 先生	北海道がんセンター名誉院長
野宗義博 先生	島根大学医学部大田総合医育成センター長
須田道雄 先生	医療法人弘生堂 須田医院院長 内分泌・甲状腺専門医
小野寺俊輔 先生	北海道がんセンター 放射線治療科医長
吉野裕紀 先生	北海道大学病院 放射線診断科

検診対象者：3歳以上

※2012年4月2日以降に産まれたお子さまも
検診可能です



料金：震災当時18歳以下 無料

(お誕生日が1992年4月2日以降の方)

上記以外の成人 お一人 1000円



北海道がんセンター放射線治療科医長 小野寺俊輔先生にインタビューしました!!



たらちねの甲状腺検診に協力しようと思われた経緯を教えてください。

震災直後から、放射線治療医として自分にできることはないかと考えていました。当時は私自身が大学院生であったこともあり、思うに任せないところがありました。しかし、大学院が終了した翌2013年、西尾先生の退官記念パーティーの際に、西尾先生が甲状腺検診を行っているとお聞きし、2014年、以前所属していた北海道がんセンターへ縁あって戻ることができた際に、検診のお手伝いができないかと相談したことが契機です。



検診で、印象に残っている出来事がありますか。



2014年の秋頃にお手伝いに伺った際、幼いお子さんを連れのお母さんが、検診結果の説明を聞いて、安心の涙を流していたことがありました。当時、幼い我が子をなぜあの場所に連れて行ったのか、福島に地にとどまったのかと自責の念に駆られていたお母さんの、人には言えない苦悩を見た思いがしました。



検診で特に注意すること、気をつけていることは、どのような点ですか。

検診の際に説明をする相手は、通常、検診を受けている本人です。しかし、甲状腺検診の場合、その対象は親御さんになります。大丈夫なことは大丈夫、注意すべき場合には正直にそのようにお伝えし、検診を受けているお子さん自身もそうですが、ご両親に納得いただくことを特に大事にしています。



甲状腺検診を続けていくなかで課題はありますか。

今後、対象を広げていかなくてもなりません。それは、検診を受けなければならないお子さんたちが成人していくからです。

あくまで、我々が経過を追わなければならない人たちは震災当時若年者であった方々です。もちろん、当時成人されていた方々の経過も重要ですが、震災当時若年であった人たちは、大人たちがそうである以上に被ばくしたかもしれないことを忘れようとするのではないのでしょうか。ですから、誰でも気軽に検診を受けられる環境の整備自体が重要になってくると考えます。

その意味では、たらちねがクリニックを開設し、常時検診が受けられる状態になっているのは重要かもしれません。しかし、どの医療機関レベルでもこのような検診が気軽に受けられることも、より一層重要であると考えます。ともすれば、誰が悪い、どこに責任があるという議論が主体となる問題（特に費用面において）ですが、そうではなく、健康被害をどう食い止めるか、どう早く対処するべきかに力点を置いて、体制を整えるべきと考えます。

球美の里100回記念 キッズ・シンポジウムを開催します

たらちね・こども保養相談所で受け入れと送り出しを続けてきた『沖縄・球美の里子ども保養プロジェクト』は今年の年末年始の学童保養で100回目を迎えます。これを記念して、たらちねと球美の里の共催でシンポジウムを開催することになりました。

原子力プラント設計に携わっていた後藤政志さんによる講演会を始め、様々な立場から子どもたちの支援を続けてきた方達のパネルディスカッションの場を設けました。子どもたちの未来のために、今わたしたちができること。一緒に考えてみませんか？皆さまのご参加をお待ちしております。

球美の里100回記念 子どもたちの未来(あした)をつむぐキッズ・シンポジウム

2019年2月2日(土) 開場 12:00 開演 12:30~16:00 終了

場所：いわきいわき芸術文化交流館アリオス 1階1番地の6 TEL 0246-22-8111

参加費：無料

後藤政志 2019年2月2日(土)、いわき芸術交流館アリオスで開催を予定しておりました「球美の里100回記念 子どもたちの未来(あした)をつむぐ キッズ・シンポジウム 今わたしたちにできること」につきましては、開催をとりやめる運びとなりました。

後藤政志 共催団体である認定NPO法人沖縄・球美の里(以下、「球美の里」)の名誉理事長であった広河隆一氏のハラスメント問題に関連し、イベントに御後援をいただいた皆さまをはじめ、関係の皆さまに御迷惑をおかけすること、開催の意義を考慮し、この度の判断に至りました。球美の里では、広河隆一氏を名誉

パネリスト 理事長から解任し、問題の解決にあたっております。

第1部 楽しみにしてくださっていた皆様には、ご迷惑をおかけして誠に申し訳ございません。

第2部 ご理解とご了承の程、何卒よろしくお願い致します。

パネリスト ●広河隆一(球美の里設立代表・名誉理事長、チェルノブイリ子ども基金設立代表)
●向井雪子(沖縄・球美の里理事長、未来の福島子ども基金世話人、チェルノブイリ子ども基金共同代表)
●みかめくる(NPO法人みみずすまプロジェクト理事長、3・11受入全国協議会共同代表)

●若松知子(いわき市在住 二児の母)
○コーディネーター 飯田亜由美(認定NPO法人いわき放射能市民測定室たらちね広報)

ご寄付のお願い

「たらちね」の活動は、みなさまからのご寄付でまかなわれております。子どもたちの命を守るためにご支援・ご協力をお願い申し上げます。
※「たらちね」は認定NPO法人です。年間3,000円以上のご寄付は税金が控除になります。詳しくは「たらちねホームページの寄付ページ」か「事務局」にお問い合わせください。

《ゆうちょ銀行からのお振込み》
ゆうちょ銀行 02240-5-126296 トクヒ) イワキホウシャノウシミンソクテイシツ
《ゆうちょ銀行以外のお振込み》
東邦銀行 小名浜支店 店番号 605 普通預金 口座番号 1389887
トクヒ) イワキホウシャノウシミンソクテイシツ タラチネ

Paypalによる
クレジット決済も可能です


※たらちねではクリニックの事業に関するFR(ファンドレイジング)※1を行っております。クリニックのみのご寄付を希望される方は下記のページに詳細を掲載しております。

https://www.actbeyondtrust.org/donate/index_abt_web_004.php

※1 ファンドレイジングとは…民間の非営利活動団体が活動する上で必要となる資金を集めること

認定NPO法人 いわき放射能市民測定室 たらちね
〒971-8162 福島県いわき市小名浜花畑町11-3 カネマンビル3F
TEL 0246-92-2526 FAX 0246-38-8322
メールアドレス tarachine@bz04.plala.or.jp HP <https://tarachineiwaki.org/>
Facebook <https://www.facebook.com/tarachineiwaki/>
Instagram <https://www.instagram.com/tarachine.311/>

